

公開シンポジウム
企業経営をデザイン思考する

戦略経営デザイン人材育成講座
《STRAMD》3



2012年 1/14 (土)

参加無料

益々重要性を増す経営テーマ「企業経営のデザイン思考」

わが国、日本企業は、今や独自の存立理念や手法を求められている。経営とデザインの関係は、形や表現を越えたデザイン思考を可能とする「人(デザイナー)のデザイン」を必要とする。STRAMDではこのテーマにチャレンジして2年、20～60歳代の多くの職種、経営者、MBA、一級建築士、学芸員、CTI、管理栄養士等、広がり満ちた人材が共に学び、そしてグループワークで競い合い、多彩な異種混合の成果と自分育ちを見せてきた。「美しさ」や「快適性」そして「個性」等に満ちた企業や生活、社会づくりは、次代の必須テーマである。



内田 繁

UCHIDA Shigeru
内田デザイン研究所 代表
桑沢デザイン研究所 前所長
桑沢デザイン研究所客員教授

世界的インテリアデザイナーとして活躍、日本文化の考察から作品世界を構築、教育や空間への提言を行う。

第1部



中西元男

NAKANISHI Motoo
PAOSグループ(東京・上海)代表
日本デザイン共同体(JDB)会長
桑沢デザイン研究所客員教授

戦略デザインコンサルタントとして、著名企業約100社で企業変革と蘇業を数多く実現。(STRAMD)主宰講師。

第1部/第3部進行



紺野 登

KONNO Noboru
KIRO(知識イノベーション研究所)代表
多摩大学大学院教授 経営情報学博士
東京大学i-schoolフェロー 日建設計顧問

知識経営、デザインマネジメントの先駆者として研究、コンサルティングを行う。著書に「デザイン思考」等多数。

第1部



安藤 益代

ANDO Masuyo
(財)国際ビジネスコミュニケーション協会
市場開発ユニット ユニットマネジャー
桑沢学園 監事

グローバルな人材育成事業でマーケティングに取り組む。既存の枠組みにとられない経営教育の必要性を訴える。

第3部



更田 誠

SARATA Makoto
(財)京都高度技術研究所/新事業
創出支援部 次長
同志社大学嘱託講師/早稲田大学
招聘研究員
京都の地で、日本文化・技術と人々の
笑顔・感謝を結ぶ“こと”のデザイン教
育の企画、及び、場の創出に従事。

第3部



佐藤 竜平

SATO Ryubei
桑沢デザイン研究所 専任教員
青山学院大学 非常勤講師

絵画の制作と研究をバックボーンに、デザイン教育のプロデュースを行う。社会人教育への知見からSTRAMD 草創に尽力。

第1部進行

第1部：デザインが、^{ひろ}展がる、進む

〈次代の経営テーマとSTRAMDの社会的意義〉

内田 繁 / 中西元男 / 紺野 登 進行：佐藤竜平
デザインの位置づけと役割が変わって来た

第2部：受講生(二期生)代表によるトークセッション

「何を求め、何を学び、どう変わったのか」
STRAMD学習の現場から、自身の変化・進化を聴く

第3部：今、STRAMDの必然性と可能性を語る

安藤益代 / 更田 誠 進行：中西元男

会場：東京ミッドタウン・カンファレンス ROOM7

東京都港区赤坂9丁目7-1 TEL.03-3475-3114

<http://www.tokyo-midtown.com/jp/access/>

時間：開場 16:30 17:00 ~ 19:30 ~ 21:00

[シンポジウム]

[交流パーティー]

お申し込み / お問い合わせ先

桑沢デザイン研究所 STRAMD事務局
e-mail: stramd@kds.ac.jp
TEL: 03-3463-2431 (10:00~18:00)

STRAMD オフィシャルサイト

<http://www.kds.ac.jp/>

* 氏名・住所・連絡先、本企画を知った
きっかけを明記の上、件名に
「1月14日STRAMDシンポジウム
申し込み」とご記入ください。